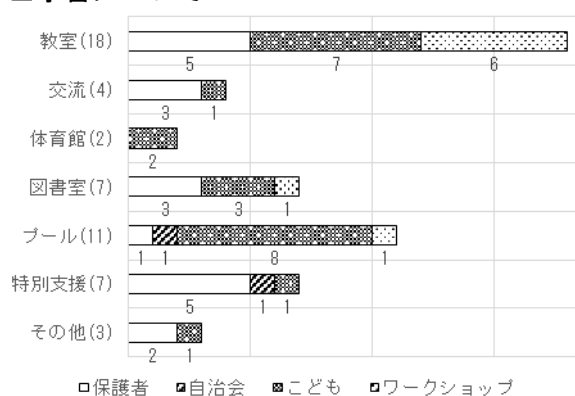


校舎のつくりについて

■学習について



○教室

- ・最近、オープンスペースになる教室が作られているようですが、隣のクラスの声が聞こえたりして、勉強に集中できないとも聞きます。
- ・子ども達が授業に集中出来る作り。(仕切りが無く、オープンな感じは、聞こえはいいが、今の子ども達には向かない。と聞きます。)
- ・時代に合わせた教室や教材、設備であると良い。
- ・授業を妨害する子をクラスとは別に授業を行うことが可能な教室を作る事などを考えて頂きたいです。
- ・天井の高さや窓の大きさ、子ども達の目線でのくらのものが落ち着く、集中できる高さ、大きさ、広さなのか専門家に分析して欲しい。
- ・電子黒板。
- ・タブレット授業ホワイトボード。
- ・教室にソファ。
- ・物を映すテレビが大きいと良いな。
- ・子ども用の黒板コーナーもしくは、壁や床に落書きできるような部屋が欲しい。子どもが、掃除のときにそこを消す。
- ・集中して勉強できるように校舎の大きさを変えないまま、広々とした空間を作って欲しい。
- ・オープンスペースが多い学校にして欲しい。
- ・教室の中をのぞけるように。
- ・開放的な教室づくり。
- ・目の行き届くづくり。
- ・授業中、集中出来る環境として、隣の教室の音が聞こえにくいづくり。
- ・第一小学校では、オープンなづくりで、気が散る。

○交流

- ・クラス、学年を超えた幅広いコミュニケーションが取れるような教室配置や空間作り。
- ・人とのコミュニケーションが取りやすい校舎。
- ・普通教室と特別教室をあまり分離させず、色々な個性の人々が同じ学校にいられるようにしてほしい。
- ・友達とお話できる談話室が廊下と教室の間にある。

○体育館

- ・人数が多くなるから、体育館を広くしてほしい。
- ・体育館が広い。

○図書室

- ・図書室の充実、パソコン室の設置等。
- ・図書室も子ども達が自ら行きたくなるような雰囲気やコーディネート。
- ・図書室が暗い感じなので、日光の当る、明るい部屋にして欲しい。
- ・図書室では、CDの貸し出しがあると良い。
- ・図書室の本がいっぱいだと良いです。
- ・図書室の本を高学年向けの小説等置いて欲しい。
- ・図書室などは絨毯敷があると良い。

○プール

- ・温水プールでもよい。シャワーは温水も出る様に。
- ・出来れば、プールも作り変えてほしい。
- ・屋内プールで年中入れるようにして欲しい。
- ・プールと校舎を近くにして欲しい。
- ・ソーラーパネルを設置、温水プールにして欲しい。
- ・プールの水をもっとぬるくしてほしい。
- ・プールに屋根。
- ・プールが二個もあるのに、一個しか使っていないのは勿体ない。
- ・プールに屋根があって雨の日でも入れると良い。
- ・プールの更衣室をもっと広く、綺麗に、プールの近くに設置して欲しい。
- ・屋上にプールを設置する場合は、紫外線防止の日除けが欲しい。

○特別支援

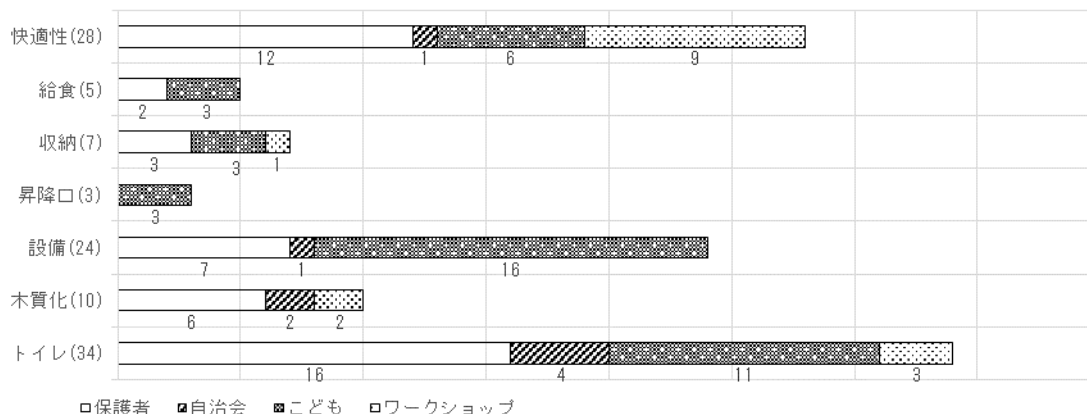
- ・今後、特別支援(発達障害など)を必要とする子どもは、確実に増える為、普通級で生活する子ども達と一緒に学べるような施設(学校)希望。
- ・特別支援学級の体制が変わる事に配慮した環境を整えて欲しい。
- ・低学年の内から自然に交流出来る場がある。
- ・特別支援学級との交流の場を組み込んで欲しい。
- ・弱者に対する優しい心を持つ為にも、また、支援を必要とする子どもが伸びる為にも交流が必要。
- ・給食を共にとれる食堂スペースなど、学年を超えた交流の場を組み込んでいただきたい。
- ・たんぼぼ学級とのふれあいを残してほしい。

○その他

- ・様々な体験が出来る設備の充実。
- ・普通教室は、廊下側の壁を窓にし、歩いている人が常に教室内を見ることが出来る様にする。
- ・音楽室と図書室を離してほしい。

校舎のつくりについて

■生活について



○快適性

- ・体育館などの女子更衣室が欲しい。
- ・使い勝手の良い教室。
- ・授業中、集中出来る環境。
- ・明るい校舎内。
- ・教室や校庭、トイレの快適さ。
- ・ストレスのない環境を整えたら子ども達の心も広くなると思う。
- ・集中出来ない子どもが増えているようなので集中できる学校教育を。
- ・明るく、オープンな教室がいい。
- ・落ち着いた環境で過ごしてほしい為、壁や床の素材や色は一度作ると中々変えられないので、心理的効果を取り入れて欲しい。
- ・子ども達がのびのびと快適に過ごせるのが一番いいと思います。
- ・平成という時代の中で新しい発想で、子ども達が楽しく過ごせるデザインなど考えていけると良い。
- ・学校に行くことが楽しくなる様なデザイン、施設。
- ・明るく、清潔な校舎。
- ・広い教室。
- ・人数が多くなるから、教室を広くしてほしい。
- ・どんな子どもでも静かに授業が受けられる教室、環境。
- ・カーテンがおしゃれ。
- ・裸足で過ごすことができる開放的な校舎。
- ・明るく、開放的な学校。
- ・子どもがのびのびと成長する学校。
- ・明るい教室がよい。子どもたちは暗いと恥ずかしいという気持ちになる。
- ・けやき台小の6年はキツキツで授業をしている。
- ・空が見えると気持ちが良い。
- ・広く感じられる工夫をしてほしい。
- ・トップライトを付けた際に熱くなりすぎない配慮をしてほしい。
- ・体格差に配慮して欲しい。
- ・シックハウス対策をしてほしい。
- ・通気性の良い環境。

○給食

- ・自校給食、ランチルームにしてほしい。
- ・食堂があって他クラスや他学年とも給食と一緒に食べられるようにしてほしい。
- ・学校で給食を作る。
- ・自校給食。
- ・給食を学校で作って欲しい。

○収納

- ・廊下に袋物を掛けなくても良い様に収納が欲しい。
- ・廊下のフックを使い易くしてほしい。ロッカーを大きくしてほしい。
- ・給食当番のエプロンをハンガーで掛けて置く(クローゼットのような所)スペースを設けて欲しい。
- ・教室のロッカーを大きくしてほしい。
- ・廊下のフックは、すぐ物が落ちて役にたたない。
- ・ロッカーが広くて、ハンガー、棚、カバンがおけるようなロッカー。
- ・廊下に荷物があり、危なく、汚い。収納スペースを考えて欲しい。

○昇降口

- ・下駄箱の場所が混むので、広くしてほしい。
- ・下駄箱を扉付きにして欲しい。
- ・下足場をもっと綺麗にして欲しい。ロッカーの様にふた等を付けたらほこりも少なくなる。

校舎のつくりについて

○設備

- ・エアコン、校庭にスプリンクラー等の暑さ対策。
- ・体育館に冷房の設置。プールのシャワーを温水に。
- ・全教室、体育館まで冷暖房。
- ・ネット、LANなどのデジタル関連を始めとするハード面での学校設備の充実。
- ・空気清浄機の設置。インフルエンザウィルスの予防。
- ・机がガタガタする机などを新しくしてほしい。
- ・全てにおいて最先端の設備をお願いします。
- ・冷暖房付きの教室にする。
- ・体育館が暑いから、涼しい方が良い。
- ・全ての教室にエアコンをつけて欲しい。
- ・クーラー等の温度調整が万端で雨の日も楽しい施設。
- ・端っこの4年1組は、クーラーをつけると、暖房が出てきて、暖房をつけるとクーラーが出てくるような、壊れた教室は嫌だ。
- ・水道は自動が良い。
- ・水道の高さを低いのと高いのを付けて欲しい。
- ・水をおいしくしてほしい。
- ・水道の水がもっとうまくなって欲しい。
- ・チャイムや放送がどこにいても聞こえると良い。
- ・防火扉がすぐ開くから工夫して欲しい。
- ・ドライヤーのある学校。
- ・机はテーブルで1つか2つのテーブルに皆で座る。
- ・椅子はクッションでふわふわ。
- ・パソコンがラップトップ。
- ・床はカーペット。
- ・一クラスに掃除機が欲しい。

○木質化

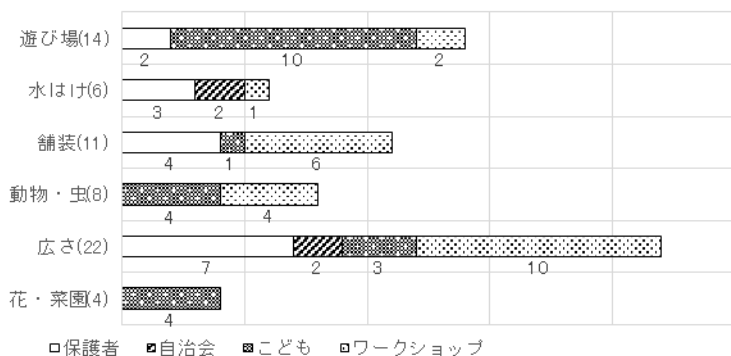
- ・近代的な建物も良いが、出来れば木のぬくもりを感じられる校舎が良い。
- ・一部の教室などで構わないので木のぬくもりを感じられる校舎にしてほしい。自然と調和した環境作り。
- ・壁や床が木目、又は、優しい色彩が良いと思う。
- ・コンクリート感のある建物ではなく、若葉町らしい、木のぬくもりや、緑が感じられる建物にしてほしい。
- ・普通はコンクリートに色を塗る。タイルを張るところを例えば、木材で仕上げる等、温かみのあるデザイン。
- ・例えば、木をふんだんに使用した校舎にする等。
- ・各教室や廊下、階段等を含むスペースを規格的にゆとりを持たせてほしい木材など多用するなど、温かみのあるデザインにしてほしい。
- ・コンクリートのみでなく、温かみのある木目を使用すると思う。
- ・木材を使って、ぬくもりのある校舎。
- ・多摩産を使用し学習にも役だてて欲しい。

○トイレ

- ・男子トイレの個室。音姫。
- ・男子トイレは、大と小便で分かれていると大の方に入りやすく、からかいの原因にもなるので、分けなくて欲しいです。これからは男子も個室のみが良いと思います。
- ・トイレは水洗トイレで立ってするのはいい。音ひめを付けて欲しい。
- ・和式を無くし、全て洋式トイレに。ウォシュレットの設置。
- ・小学校のトイレなので、かわいい色合いで清潔感のある、いつもきれいなトイレ。
- ・男子トイレ(小と大を区別しない配慮がほしい)
- ・綺麗(清潔感)のあるトイレ。
- ・トイレは全て洋式で良いと思う男子も個室が多い方が大便からのいじめなどが減る。
- ・今の学校のトイレが古い汚い。今どき和式はいい。水道なども綺麗に。
- ・上履きそのまま使用する洋式トイレ明るく清潔、掃除がしやすい。
- ・トイレがとても臭う。
- ・安心して学校でトイレが出来る様な環境を。
- ・よく使用するトイレは、一年生でも使い易くしてほしい。ウォータークーラーなど設置して欲しい。
- ・家庭での生活環境の変化にも全てではなくても配慮が必要。トイレに関しては、児童が掃除に参加できることが望ましい。
- ・現校舎のトイレの衛生状態が良くないため、掃除の回数等見直して頂きたい。
- ・綺麗で使い易いトイレや水道場だと、子ども達も「綺麗に使おう」という意識が生まれる。
- ・トイレは、ウォシュレットにする。
- ・トイレは洋式にして、臭い等にも配慮を。
- ・トイレについて各地の最先端実例を踏まえて、子ども達にとって居心地の良いスペースにしてほしい。
- ・トイレは必ず誰でも使うので、よりよい物が必要。
- ・トイレを男女問わず、全て個室にして欲しい。
- ・トイレにウォシュレットを付けて欲しい。
- ・トイレの便座が温かいと良い。
- ・トイレを全て洋式にして欲しい。
- ・洋式トイレを増やして、綺麗なトイレにして欲しい。
- ・トイレが綺麗な学校。
- ・消臭効果のあるトイレ。
- ・トイレがもっと綺麗になると良い。
- ・トイレが汚い学校が多いので、環境を整えて欲しい。
- ・トイレをもう少し大きくしてほしい。
- ・トイレも全て日当たり良く。
- ・トイレは洋式でもよいと思う。
- ・トイレを我慢する子がいるので、配慮して欲しい。
- ・和式も少し残しても良いと思う。

校舎のつくりについて

■校庭について



○遊び場

- ・校庭にアスレチックのような遊具があると良い。
- ・校庭設備の充実。若葉町の公園には、壁当て出来る場所が無いので、ボール投げやテニスの練習が出来ると大きな壁を設置してほしい。
- ・ボール遊びをたくさんしたい。
- ・遊具が多い学校。
- ・校庭が遊園地みたいにして欲しい。
- ・雨の日でも遊べる遊具を体育館に着けて欲しい。
- ・遊具を多めに欲しい。
- ・1、2年の為に滑り台を設けて欲しい。
- ・校庭に皆が楽しめる、安全な遊具が欲しい。
- ・いっぱい遊ぶ場所が欲しい。
- ・一輪車コースを作って欲しい。
- ・ボールを蹴っても良い様にして欲しい。
- ・鉄棒、雲梯程度があればよい。複雑なものは飽きてしまう。
- ・山、トンネル等。

○水はけ

- ・校庭の水はけをよくして欲しい。
- ・水はけをよくして、雨上がりに水たまりが出来ないようにしてほしい。
- ・校庭の水はけをよくする。
- ・校庭のぬかるみがひどいので、校舎の建設と併行して、地盤の改良工事を是非行ってください。
- ・校庭の水はけを考えてください。
- ・水はけの改善。

○舗装

- ・芝生のグラウンド。
- ・校庭の砂の質。運動会などで砂ほこりが立たない。
- ・校庭は転んでも痛くないゴム製など。
- ・芝や緑を多くする。
- ・校庭に芝を生やしてほしい。
- ・芝生のグラウンド。
- ・校庭舗装はゴムチップとしてはどうか。
- ・芝のメンテナンスを考えると人工芝が良い。
- ・ゴムチップや人工芝では熱くなるのではないか。
- ・子どもの運動したいというモチベーションが高まる舗装として欲しい。
- ・砂の質の改良。

○動物・虫

- ・動物をもっと増やしてほしい。
- ・動物小屋が広くて、動物と触れ合える場所が欲しい。
- ・ピッチの小屋が勿体ないから何か動物を飼いたい。
- ・虫がいっぱい取れる校庭が良い。
- ・ウサギやニワトリを飼っていた。
- ・生き物係を通して命の尊さを学んでほしい。
- ・草むらで昆虫採集。バッタ等。
- ・生き物に触れることで情緒を育てることができる。

○広さ

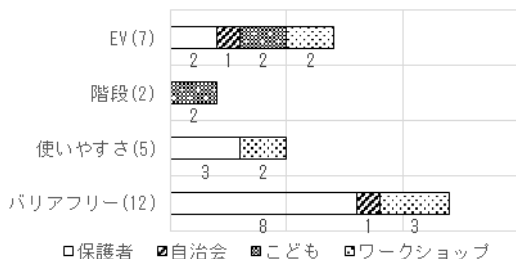
- ・屋上に行けるようにしたい。
- ・生徒数のわりには、校庭が狭くなるので、屋上なども有効に使えるようにして欲しい。
- ・子どもの遊び場、思いっきり身体を動かす広場等が近くにない。
- ・運動場は広くして貰いたいです。
- ・校庭が狭くなりそうなのでのびのびと体を動かせる場所の工夫(校舎内、屋上等)を取り入れてほしい。
- ・校庭を広く使うためプールを体育館か校舎の中に作って欲しい。
- ・人数が多くなるので、校庭が広く使えるように。プールは体育館の上下又は、屋上に。
- ・建物を少々高くしても運動場を広くして、子供達が運動をして体力作りが出来る様に。
- ・運動場を全校児童が充分運動出来る場所を確保することを望みます。
- ・校庭を狭く広くしてほしい理由は、けやきが入ると運動会のテントとか入る場所が狭くなる。
- ・屋上に自由に上がれるようにして欲しい。
- ・人数が多くなるから、校庭を広くしてほしい。
- ・屋上を校庭の補助としてはどうか。
- ・4階建ての場合は、4階から校庭に出る時間がかかる為、遊ぶ時間が少ない。
- ・4階の子どもの遊び場として屋上利用。
- ・屋上に屋根を付けて体育館の補助として使用。
- ・屋上は人の目のあるところが良い。
- ・屋上の利用にあたり、シノビ返しや、壁の設置で安全に遊べるように。
- ・中間階に遊び場があると良い。
- ・屋上は安全に使えるように。
- ・人数に対してグラウンドが狭くなる。
- ・のびのび育つための運動スペースの充実。

○花・菜園

- ・学校の周りに花を育てたい。
- ・花壇や畑をもっと増やしてほしい。
- ・木や畑を作って欲しい。
- ・明るく、お花等が植えてあるようなかわいい学校にして欲しい。

校舎のつくりについて

■ユニバーサルデザインについて



○EV

- ・EVが必要だと思う。(障害のある子や怪我のある子が利用できるもの)
- ・怪我をして松葉杖で登校してくる子や車いすで登校してくる子も今後いると思うし、中学校にEVがある所もあるので、設置して。
- ・高層建物にするつもりならEVも必要。
- ・EVかエスカレーターがある学校。
- ・EVがある。
- ・4階の教室が遠いのでEVの導入をしてほしい。
- ・高層階になる場合はEVを設置して欲しい。

○階段

- ・階段を少なく。
- ・階段の段を低くしてほしい。

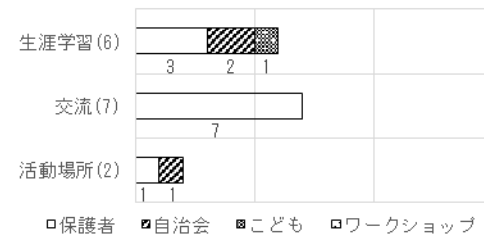
○使いやすさ

- ・PTA活動をする際に小さい子連れの保護者の為におむつ替えスペースや幼児用トイレ、小さいブレイルームなどあれば普通の学校行事でも生かせるし安心だと思います。
- ・みんな=子ども達にとって、使い易い工夫された施設であってほしい。
- ・校舎内がすっきりするし、万人が使い易いから。
- ・複雑な作りにならないでほしい。
- ・分かり易い校舎。

○バリアフリー

- ・廊下を車いすなど通れるようにバリアフリー化。
- ・保護者、児童の身体障害を受け入れられる学校。
- ・子ども達が使い易く、移動しやすいように。
- ・バリアフリーなどを考慮した、オープンカレッジ的な校舎にしてほしい。
- ・地域の方々も参加できるようにソフト面もハード面もバリアフリー一部だけでなく出入り口は全てバリアフリーに。
- ・同学年で車いすの児童がいたが、設備面では過ごしくそうだった。バリアフリーが良い。
- ・行事とかで色々な人も来ると思うのでユニバーサルデザインの方が良いと思います。
- ・体が不自由な人も、分け隔てなく過ごしてほしい。
- ・少子高齢で他の世代も活用できるユニバーサルデザインで多機能な校舎。
- ・エスカレーターはいらない。
- ・みんなが協力しあえる環境。
- ・バリアフリーな校舎。

■生涯学習について



○生涯学習

- ・この先のことを考えて地域の方が使えるコミュニティの場所としても考える。
- ・子どもが少なくなっている中、空いている教室を有効活用し、学校と地域が身近な関係になるのは、学校や地域にとってプラスだと思う。
- ・放課後、学習やスポーツなどを学校で出来るなら親はとても安心である。
- ・若葉町の子どもの会は、小学校と、とても密着しているし、行事も学校を利用します。ぜひ、活動する為の室、及び倉庫が必ず必要です。
- ・現在、けやき台小は、施設が自由に借りられないことがある。
- ・地域の人も自由に出入りできるお年寄りの憩いの場。

○交流

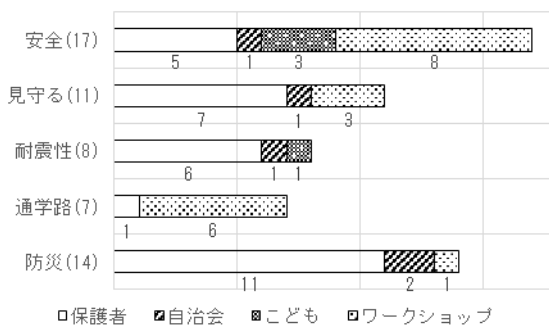
- ・子ども達と一緒に学んだりスポーツを楽しめる開放的な施設。
- ・地域スポーツでは、学校体育館、校庭を多く使用しています。地域スポーツの発展とコミュニケーションの場としての施設利用への配慮。
- ・小学生が家族にいても、関係なく小学校を利用できる事が地域との繋がりに続き、より開かれた環境になり良いと思う。
- ・高齢者等、地域の人々と触れ合う空間があれば良い。
- ・地域の方々との交流があれば良いと思います。
- ・色々な立場、年齢の人が身近に感じられる方が他人の立場を自然に考えられるのでは。
- ・保護者もいつでも見学できるといい。

○活動場所

- ・中高生や大人が自主学習できる場があると良い。
- ・地域に高齢者が多いため、生涯学習等、高齢者が利用できる機能があればより良い。

校舎のつくりについて

■安心安全について



○安全

- 現在の床は、ツルツルし過ぎているので材質を変えたらどうですか。
- 教室や廊下のガラスは強化ガラスで飛散しにくい物。
- 建築材などの安心、安全も大切。
- 大通り、見通しの悪い道路における安全の確保。
- 校門の位置、車の出入りなど安全を確保しつつ検討してほしい。
- 崖が倒壊しないようにする。
- 階段が雨の日だと滑るから石の階段以外が良い。
- 廊下の幅が広いと良いです。
- 耐震化窓ガラス、網入りガラス、飛散防止窓回り固定床を木にして欲しい。
- 階段を広く確保してほしい。
- 階段や避難経路は法規だけでなく子どもの動きも考えて欲しい。
- 一斉に避難する際の階段の幅を広く確保してほしい。
- 階段が広くなると、手すりを持たない子が出てくる場合がある為、安全に配慮してほしい。
- 2方向避難の確保。
- 安全に避難できるようにしてほしい。
- 15分の休み時間なので、昇降口が混雑する。校庭に出やすいつくり。
- 朝8時前に校門があくまでの待機スペースが敷地内にあると良い。

○見守る

- 不審者から守れる校舎の在り方を考えて欲しい。
- 不審者が侵入した場合、子どもは狙われやすい為、職員室は1Fへ配置してほしい。子どもたちは全クラス2F以上が望ましい。
- 防犯対策がしっかりしてる。
- 校庭と体育館同時に目が行き届く作り。
- 防犯カメラの設置、センサーなどの設置。
- セキュリティの強化について考えて貰いたいから。
- まずは、安心安全が第一。先生や大人の目の行き届くような構造にして欲しいです。
- 目が行き届く様な建物構造にして下さい。
- 地域利用について不特定多数の方が出入りすることに対する不安がある。
- セキュリティはしっかりと確保してほしい。
- 敷地周囲をフェンスでなく、生垣で覆うと良い。

○耐震性

- 耐震、安全性。
- 校舎の設計、材料など安全性を考えて耐震性など。
- 地震で校舎が崩壊したりする危険があるため。
- 地震や災害に強い学校が良いと思います。
- 地震など災害対策。
- 地震のことを考えると丈夫な建物にしてほしい。
- 大地震に備えて、安全な学校。
- 何があっても崩れない校舎。

○通学路

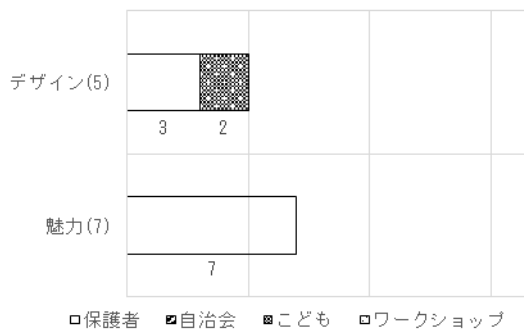
- 西側にも門を作ってほしい。(幸町エリアから通っている児童も多数いる為)
- 安心安全に通える校舎。
- 帰りの時間の安全性。だんだん暗くなる。
- どれくらいの車が通るか交通量調査をしてほしい。
- 敷地北西の交差点がスピードを出す車が多く危ない。
- 車が多い。
- 通学路が安全になるように検証してほしい。

○防災

- 学校としてだけでなく、避難所や防災の拠点としてもしっかりとした建物にしてほしい。
- 災害時、地域の拠点となる機能も備えた計画。
- 災害の時に皆が避難出来て何か良い対策があれば嬉しいです。
- 災害時に地域で使用出来る事を考えるとトイレなどの設備も大事になる。
- 生活環境を整えれば避難所になった際、地域の方々の幅が広がる。
- 避難所として必要な物資も保管出来る部屋があれば良いと思う。
- 若葉地区には、大きな避難所は学校しかありません。防災拠点として、しっかり機能するものにして頂きたいです。
- 若葉町は、大きな団地が二つあり、住民の避難を考えると、学校は重要な防災の拠点となるのできめ細かく考えると良い。
- 温暖化等により異常気象が増えているので、災害に強い建物である事と、防災拠点としての備えが必要。
- 避難した場所でストレスのない環境を確保してほしいです。
- 災害時も安全が保てる校舎なのか大人数の中、全生徒の安全、安心して過ごせるのか。
- けやき台小学校避難所運営委員会からの強い要望で、マンホールトイレの数を現在の数より増やして下さいとのこと。
- 防災倉庫を一階に確保し、避難所としての機能にも配慮願いたい。
- 若葉小跡地の利用と若葉小の避難所の利用について。

校舎のつくりについて

■シンボルについて



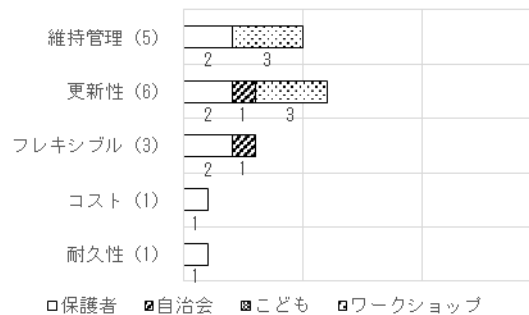
○デザイン

- ・デザイン性があり、子ども達が自慢に思える校舎。
- ・派手なものではなく、子ども達にとって学校の意味をよく考えて、優先順位を考えて、後悔のないよう計画してください。
- ・奇抜なデザインの遊び場が、デパートやショッピングモールの中にありますが、海外のデザイン、色調は日本の子どもは落ち着かないような気がする。
- ・綺麗な学校。
- ・白い校舎が良い。

○魅力

- ・シンプルさ。
- ・若葉町のシンボルとなり、町の価値が上がるような小学校が良いと思います。
- ・若葉町に移転し、新しい学校に通わせたいと思っていただける魅力ある学校にしてほしい。
- ・次世代に引き継ぐ校舎にしたいと考える。
- ・町田市の多摩境に数年前にできた学校の様な、今まで立川市に出来て無い様な学校。
- ・新しい学校を造るのだから。
- ・子ども達だけでなく、地域の人達の安心につながるようなものにしてほしい。

■長寿命について



○維持管理

- ・掃除がしやすい作り。
- ・メンテナンスしやすく。
- ・畳などは交換しやすい作りとして欲しい。
- ・掃除しやすい作りとして欲しい。
- ・メンテナンスのしやすい校舎。

○更新性

- ・様々な用途に使用できるような作り。
- ・未来のニーズに合う学校、設備があること、多目的スペース等。(建物)
- ・子どもの数が減った時に、空いた教室をどう利用していくのかを、今の内から考えておくと良い。
- ・余裕教室はあったほうが良い。
- ・30~35 人学級とした場合でも教室数が不足しないようにして欲しい。
- ・教室数の変動に対応できるつくり。

○フレキシブル

- ・通う子ども達が増えると思うので教室は多めに作った方が良いと思う。児童の人数に合った広さの教室。
- ・今後の子ども人口の増減を見込んだ上で、将来的に空き教室など出さぬ様工夫して欲しいです。
- ・教室も余裕がほしいークラスを二つに分けるなどに対応するため。

○コスト

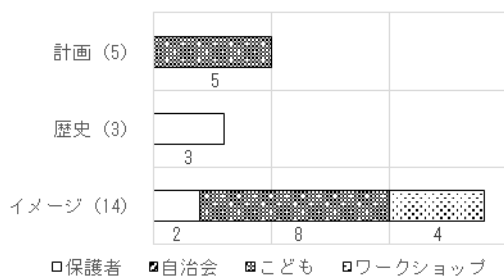
- ・何度も建て替えるのはお金の無駄。

○耐久性

- ・時間が経過しても見苦しくないデザイン、材質のものにしてほしい。

校舎のつくりについて

■設計について



○計画

- ・渡り廊下を二階だけでなく、三階にも付けて欲しい。
- ・地下室が欲しい。
- ・北校舎：一階、家庭科室、理科室、第一図工室二階、第二図工室、図書室、会議室 三階、連絡室、音楽室、第二音楽室、実験室四階、第一倉庫、第二倉庫、第二理科室。
- ・南校舎：一階に事務室、職員室、校長室、放送室、保健室 二階に機械管理室、会議室、第二会議室、備蓄倉庫三階、一年教室、二年教室、三年教室、渡り廊下四階、四年から六年教室、渡り廊下五階、屋上。
- ・色が鮮やかな色。（水色とか）

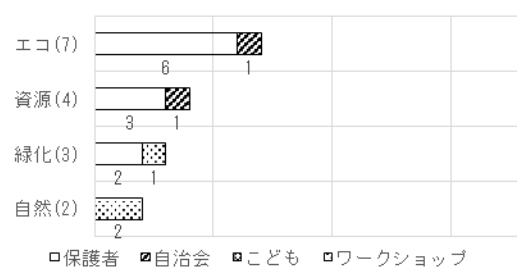
○歴史

- ・けやき台小学校、卒業生として、新校舎にも、旧校舎の影を残してほしい。
- ・同窓会室があるのは何処でしょうか？両校の卒業アルバムや周年記念誌などを保管しておくなど、しばらくは心の拠り所にもなるのではと思います。
- ・卒業後、けやき台小を懐かしむコーナー（写真展示、開放資料館）などがあると、新校舎に入れない子どもにとっても楽しみな校舎になるのでは。

○イメージ

- ・両校があった事が思い出されるような学校になってほしい。
- ・統合後、二校の良さ、伝統を引き継ぐ学校となって欲しい。
- ・忍者屋敷のような学校。
- ・埼玉県の宮代町立笠原小学校みたいな学校。
- ・カフェテリアが欲しい。
- ・購買部を設置して欲しい。
- ・皆が仲良しな学校。
- ・他の学年とも仲良くしたい。
- ・現在の若葉小の様に、学年関係なく遊べる学校であって欲しい。
- ・学習環境は色々な子どもがいて当たり前、障害がある人を分けるような分け方は行わないように。
- ・のびのびした若葉小。
- ・団地沿いの木々が街の雰囲気を作っている。
- ・若葉小では、親と子どもの顔が一致する為、コミュニケーションがとりやすい。
- ・若葉小では、親と子どもの顔が一致する為、地域で育てている感覚がある。

■環境について



○エコ

- ・健康面からも校庭の芝生化、窓ガラスの高機能性（防音、UV カット、断熱等）、エアコンや加湿器の適切な使用をお願いしたいです。
- ・風通しの良い、トイレが明るい校舎。
- ・子どもにやさしいエコで安全な新校舎を望みます。
- ・環境について考える事が出来る学校にして欲しい。
- ・子どもの頃からエコに取り組んで欲しいから。
- ・エネルギー問題など、公共施設から率先して取り組んで欲しいから。
- ・ペアガラス等を使って、断熱に配慮。

○資源

- ・太陽光などのエネルギー設備を設置する。
- ・太陽光発電 LED 電器を取り入れ資源の大切さを学べる学校。
- ・せっかく新設するのだから太陽光パネルや雨水タンクなど取り付けてみては？
- ・屋上に太陽光発電を付けてほしい。

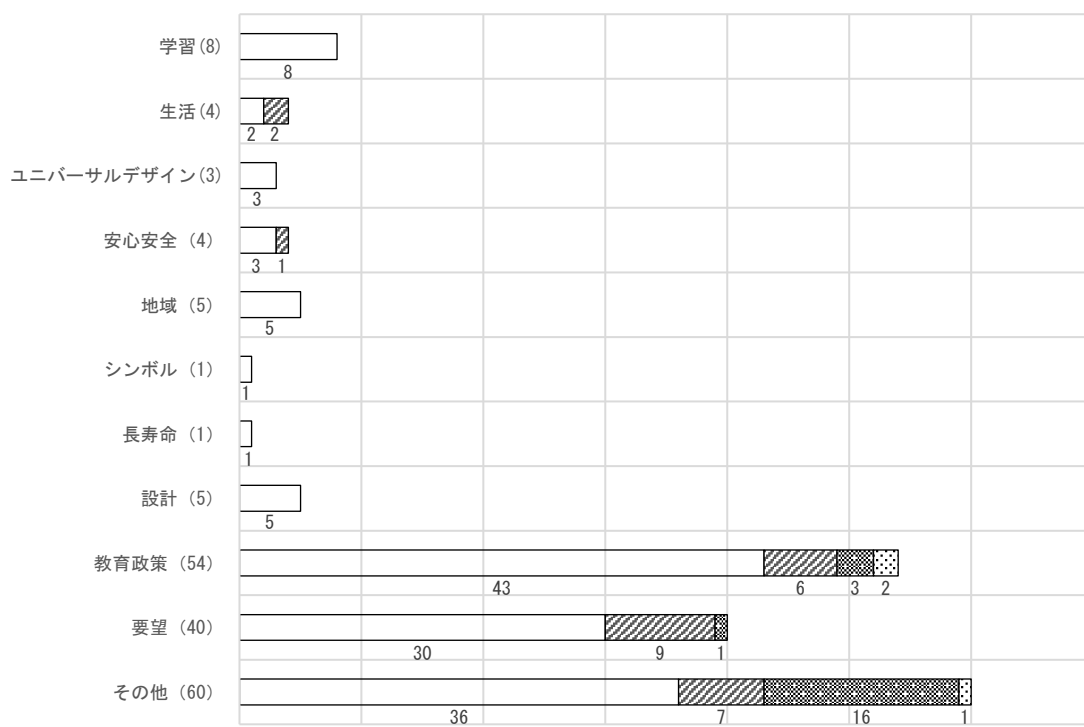
○緑化

- ・緑の多い校舎。
- ・分かり易い校舎。使い易く、環境の良い、緑の多い学校を希望します。
- ・学校くらいの緑があると良い。

○自然

- ・若葉地には、自然がたくさんある。
- ・砂、土、木に触れられる環境。

その他について



□保護者 □自治会 □こども □ワークショップ

その他について

○学習

- ・語学力、考える力、コミュニケーション力などを身に付けられるような教育。
- ・子ども達が学んでいる姿が見える教室。
- ・学習環境が良ければ子ども達の勉強や、スポーツなどの取り組みもいいと思います。
- ・地域との交流の大切さは分かるが、やはり日々の授業を落ち着いてしっかりと受ける環境になることが重要と思うから。
- ・子ども達が学校へ行きたいと思う環境。
- ・新しい学校になって在校生は不安も多いはず。環境を整えて、わくわく出来る様な、通いたくなる様な学校になればと思います。
- ・障害がある子どももいると思うので、その子にあった教育(勉強)が出来て、支えがあった方が良くと思います。
- ・子ども達個々に合った支援教育の強化を希望。

○生活

- ・子どもも大人(先生方)も皆楽しく過ごせる学校。
- ・心豊かになれる学校作りをお願いしたいです。
- ・良い環境の中で、子どもたちがのびのびと生活できることを期待しています。
- ・建物は安全で快適であれば良い。一番重要なのは子供達が楽しく、明るく、健康に学べること。

○ユニバーサルデザイン

- ・特別支援や生涯学習等使用することを視野に入れるなら、ユニバーサルデザインも取り入れるべきだと思う。
- ・障害の子への理解これが出来ない子への安心を与えてあげ、親も安心して通わせる学校へ。
- ・良いデザイン(機能)に囲まれることは、一生の宝だと思います。ユニバーサルデザインは、使う人への配慮であると思いますし、それに気がつかされるものであると思います。

○安全安心

- ・親が気軽に相談できる相手(指導)が必要 子どもが安心して生活できること。
- ・地域にとって安心できる場所。
- ・若葉町の子ども達のみならず、地域の全ての方々にとっても役立つ場。
- ・防災の上でも地域の人達をサポートできる仕組みづくり。

○地域

- ・閉鎖的でない校舎。地域の方々も自由に行くことの出来る、良い意味で敷居の低い学校。
- ・学校の一部を地域の方に施設開放して、身近な関係になることにより、地域全体で子ども達を見守る意識が強くなると思う。
- ・地域の日、教育相談など、施設を置き、学校以外からの視線から守る協力体制も必要。
- ・地域との交流スペースがあると良い。お年寄りとのふれあいなど。
- ・団地のお年寄りを招いて子どもと食事会や何かするにも対応しやすいと思います。

○シンボル

- ・小学校が街のシンボルになるって素敵だなと思います。子どもを大切に作る社会が、みんなで子どもを見守る社会が理想。

○長寿命

- ・せっかく建て直すのだから、しっかり長く使用できる校舎にしてほしい。母校が無くなる寂しさを、もう子どもに味合わせたくない。

○設計

- ・新校舎を建設するにあたり、出来るだけ費用を抑える工夫。(例えば、旧校舎で解体した中で使えるものは使うなど)
- ・自身の出身校を失うことになるので、若葉、けやき台の卒業生が集える配慮があるとありがたい。
- ・統合しても、今の若葉小の様な少人数で授業をしたり、若葉小の良さをそのまま残してほしい。
- ・旧校舎を思い出させてくれるような、何か大切なもの(シンボリックなもの)
- ・使い易く、誰もが行きたいと思ってくれるような学校。未来に続く素敵な学校にしてほしいです。

その他について

○教育政策

- ・学習しやすい環境、人数に適した施設。
- ・一クラス30人学級である事。
- ・一クラスの人数をあまり多くせず（25～26人ぐらい）全員に目が届くようにしてほしい。
- ・現在、実施されている、漢字検定と数学検定が、新学校でも受験できるようにしてほしいです。
- ・先生自身の生活に余裕が持てるような環境作り。
- ・給食を学校で調理して欲しい。出来立ての食事を食べさせてあげたいので。
- ・センター給食でなく、自校調理が良い。近くの小平十二小学校は、自校給食でおいしいと聞きます。大きな調理室があれば、災害等で避難所として使う時の炊き出しも出来るのでは？
- ・先生と生徒の信頼関係があればそれで十分です。
- ・人数が増えるので教育だけでなく人間関係の面においても重点をおいて対応できる環境。
- ・これから若葉地区の子どもの増加を見越して、対応できるように先を見据えた計画にしてほしい。
- ・児童館も併設して、赤ちゃんから高校生まで皆が利用できる学校にしてほしい。
- ・学童の問題、運動場が児童数に対してかなり狭い。
- ・今後は、学童保育の不足が問題となるはず。立川市には、全国でも画期的な学校と学童保育施設の融合した建物を設計段階から盛り込み、実現して欲しい。
- ・学童を校内に作ってほしい。
- ・学童に入れる人数が増やせる教室を作って頂きたい。
- ・学童の敷地内設置。
- ・複合施設を望みます。（図書館、公民館、児童館、学童施設）
- ・人数が増える事によって、先生達がちゃんと見れるのか不安があるので大きな怪我とか、いじめが無いようにしてほしいです。
- ・様々な問題に対応できる環境、そして対処法等、ありとあらゆる物事にきちんとして頂ける様にしてもらいたい。
- ・集団宿泊がある、高学年のクラス分けは、人間関係で子ども達が悩まないようにしっかり考えて頂きたい。
- ・親が期待することは、学習指導よりも生活指導にあるということ。いじめ問題や学習進度や教育方針する。
- ・若葉小は、小規模で、先生方もきめ細かく見て下さったり、行事も少人数なりに工夫されていて、アットホームな感じを無くさないで欲しい。
- ・子ども達の気持ちに寄り添った環境や指導をお願いしたいです。
- ・今いる先生が多く残ってくださること。
- ・子ども達のモラル、いじめに対する取り組みの強化をして欲しい。
- ・親にこびを売るような学校になって欲しくない。
- ・子ども達が統合により、大きな不安を抱える事がないようにしてほしい。
- ・それぞれの校風指導方法に慣れてきた子ども達をうまくまとめあげて頂きたい。
- ・小人数校だった若葉小の生徒が八ヶ岳や修学旅行で孤立してしまわないようなクラス編成や班づくりを望みます。
- ・新しい校舎を考える事より、統合し仮設校舎の間の運動会をやる子どもたちの学校生活の方を考えて欲しいところです。
- ・けやき台小学校と若葉小学校の両校を残してほしい。
- ・けやき台小学校で卒業できないことがとても悲しい。
- ・ラジオやテレビでもよく聞きますが、何も見ないでいるふりをしていじめが起きていることを知っているのに何もしない。
- ・大規模校になる中、一人一人のレベルに合った授業が出来るのか先生の目が行き届くのかどうか。
- ・人数が増えるので、しっかりと子ども達の学習環境を見て欲しい。
- ・人数が増える分、生徒、教師、保護者がより良く過ごせるような環境を望みます。
- ・30人学級を守ってほしい。
- ・支援を必要としている子どもが増えています通常のクラスでも過ごせるよう支援の先生の数を一学期の間だけでも増やさないと大変だと思います。
- ・生徒が増えるので各教室に先生二名で、いじめのない学校。
- ・安心、安全な学校というのは、安心という意味では、いじめのないみんなが楽しい学校にする。
- ・現在のけやき小は月1回のリラックスルームがありますが、働いていて、学童に入れていない母は少なくとも週3の放課後教室を行って欲しい。
- ・児童館を隣に作ってほしい。
- ・若葉小跡地の活用方法及び今後、地主の相続発生や都市計画道路設備に伴う宅地開発により生徒数が増加した際の対処。
- ・30人学級の実現の実現を是非お願いしたい。また、情熱のある教師であってほしい。
- ・働く親が安心して子どもの教育を、そして放課後の活動を任せられる場としての学校が必要です。
- ・新しい新校舎に新たな役割を与える必要があり、従来の小学校に併設して1年から6年まで、希望すれば全員が入れる学童保育所を実現してください。
- ・生徒が放課後、継続して使用できる居場所、児童館等を一緒に備えると良いと思う。
- ・大規模な学童保育所の設置希望。
- ・知力を高めるために、ボランティア支援による補習が受けられる学童保育所を併設。
- ・給食の牛乳をお茶にして欲しい。
- ・給食はバイキング。
- ・校舎の形よりも、放課後の受け入れ。
- ・統合がイベントになるようにしてほしい。
- ・30人学級が良い。

その他について

○要望

- ・どの子どもも正当に公平に授業を受ける事が出来る学校。
- ・食堂も作って、孤食を防げるように夕方や長期休み時に利用できるように。
- ・配慮が必要なお子さんには支援して頂き、元気に安全に通える学校にして頂きたいと思います。
- ・遠くなるので安心に通えるようにしてほしい。五日市街道の整備など。
- ・通学路の安全、保護者と地域だけでは荷が重すぎる。市は丸投げしないで欲しい。
- ・登下校見守りメールの導入。
- ・新しい校舎が出来る頃には卒業なのですが、若葉小に通うのが心配です。
- ・通学路の選定、通学路の安全確保。(五日市街道の横断経路)
- ・通学路の安全を確保して欲しい。
- ・オープンスペース(ヤオコーのコーヒーコーナーではなく、小学校のオープンスペースで中学生がたむろするとか面白いかも)
- ・子ども達が安心して学べる様、お願いします。
- ・教員の人数も増やし、目が行き届く様にしてほしいです。
- ・地域の方々も利用できるようになると嬉しい。(交流や生涯学習など)
- ・PTAの負担が多すぎる。今時、両親働いているので、学校運営を考えて欲しい。
- ・校庭や体育館は授業以外でも地域で活用しやすくして頂きたいです。
- ・市役所で業者の提案だけで決めるのではなく、業社の提案を受ける前に学校の先生方、保護者の意見で仕様を決める等市役所の調整に期待する。
- ・特別支援学級教室など環境が変わらず学習できるようお願いします。
- ・若葉小の支援教室、けやきのきこえとことば、通級のつばさ、などがどのようになるのか？3つのタイプに分けて存続するのか。
- ・今、きこえとことばの教室は順番待ちがすごくてなかなか入れない。また、立川市は通級があふれすぎていて、どこもいっぱい。
- ・まずは、安心して通える環境が整わないと、学習意欲の向上には繋がらないと考えます。
- ・生徒が五日市街道を横断するに当り、通学路の安全を地域保護者、シルバーさん、行政等が力を合わせて対応してほしい。
- ・広範囲の子ども達が通学するため、通学路の安全確保。
- ・子どもを安心して送り出せる環境又は、校内だけでなく通学中も安全を最優先に考えたい。
- ・見守りメールを導入している学校もある中で、まだ導入されていない。
- ・防災、避難所の徹底を義務づけて欲しい。
- ・今の時点でけやき台小は避難所には適してるとは言えず、もしもの時のマニュアルも含めて準備して欲しい。
- ・災害時にいる可能性が高い場所だから。
- ・統合し、学校として廃止されるが、防災拠点として、教室、体育館、調理室は再利用すべきである。
- ・子ども達が危険な目に合うニュースが後をたたない中、学校が変わることに不安がある。
- ・学校役員について、正直PTAは、必要か。
- ・特別支援が必要な児童が増えている。
- ・五日市街道を挟んでの登校は危険であり、けやき台小学校へは、遠くなる。
- ・若葉小地区の避難所が無くなるのでは、困る。
- ・市民のボランティアが、補習を手伝うべき。
- ・第一小学校の卒業生、先生、生徒、保護者等、実際に使用した現場の意見を最大限、反映してほしい。
- ・若葉小学校の跡地利用については、長年支えてきた先輩の心をくんで最大限地域の意見を反映してほしい。
- ・この場所で新しい校舎で勉強が出来る子供達の幸せの為に一番の場所だと考えます。
- ・一つの小学校になることによって、将来的には地域住民にとっては、非常にプラスになると思う。
- ・小学校6年間、一緒に勉強した仲間・友達・子供達には、共有した時間の方が、将来必ずいい経験として生きてくる。
- ・安心、安全、これは何かが起きてから対策を行って来ているのが現状ですが、何かが起きてからではなく、やり過ぎぐらいが丁度いい。

その他について

○その他

- ・全てにおいて子ども目線で建ててもらいたい。
- ・新しくお友達や先生が増え、人数もかなり増えるので、活気がある学校になると思います。
- ・日本には無いバリアフリー学校。身体的ハンディキャップを持っている子ども達も健康な子ども達も一緒に分け隔てなく勉強を受け、体育の授業を受けられる。屋内プール。
- ・せつかくの校舎建て直しの機会なので、とことん安全で過ごせる箱物を作ってください。
- ・けやき台小は古くて耐震が心配。
- ・若葉小を残そうと活動されている方もいるが、大規模になる心配よりも校舎の老朽化が気になる。
- ・新校舎建設が遅れないようにして貰いたい。
- ・手抜き工事のないように。
- ・早めに工事を終わらせて欲しい。せめて現在2年生なので、6年生の三学期くらいから、新校舎で過ごせるようにしたい。
- ・子ども達が混乱しないよう、それぞれの学校の特徴、特色を残して頂きたい。
- ・外観やデザインにお金を掛けるのではなく、教室など子ども達の使う部分にお金を掛けて欲しい。
- ・新築なので、立川市の学校を代表するような立派な建物を作ってほしい。
- ・珍しいデザインは長寿命学校に適さないのでは。
- ・デザイン性などは実用面で支障が出ないようにして貰いたい。学校としての機能を重視して欲しい。
- ・子ども達が毎日学校へ通うのが楽しいと思えるような学校になって欲しい。
- ・やがて大人になる子ども達の為にも良い学校を作ってあげて下さい。
- ・若葉の良さ、けやきの良さ、それぞれの良さを生かしつつ若葉町が温かく一つになる、そのような学校になったらいいなと思います。
- ・校歌について、二校の良い所を取り入れて欲しい。
- ・子ども一人一人が大切にされる学校。その為に環境的なゆとり、先生方が授業しやすい、一人一人を把握しやすい人数的なゆとりを強く求めます。
- ・子ども達が元気に安全に通い続けられるように若葉町ならではの広い土地を子どもが活用出来るようにしてほしい。
- ・子ども達それぞれの個性を理解し、協力して過ごすことが出来る学校。
- ・夏休みも冬休みも校庭で遊べるようにして。
- ・パートタイムの仕事であっても夏休み等、一時的な預かりシステムがあると助かります。
- ・広すぎず、狭すぎずの部屋。
- ・いきなり二つの学校を一つにするのではなく、子ども達に準備する時間を与えてください。
- ・建て替えを行った立川市内の他の小学校が実際に使い始めたら色々な支障がでて、機能面であまり良くないとの評価を聞いた。
- ・現校舎は50年前のものなので、近年は新しいコンセプトは色々提示されているので（壁なし教室とか）実験的な取り組みもいいかもしれない。
- ・合併反対の声も多かったのだから、とことん子どもになる学校を追及するべきである
- ・学校は学習する場であり、社会生活を学ぶ場である為。
- ・バリアフリーは、健常者を主体として考えている事ばかりである。国内・外国の学校の作り方を学習ってはどうか？
- ・新しい技術も増えてたろうから、より安全な建物づくりを期待しています。
- ・子ども達が多くの時間を過ごす学校が一番安全な場所に。ハザードマップでは、危険な立地なので、せめて建物だけでも防火対策も。
- ・小学校に上がると親の目が届きにくいので、安全で安心な学校だと安心できる。
- ・親も子ども、安心して通学できる、送り出せる。
- ・学校は、子ども達中心の活動を考え、安全を最優先して考えること。
- ・仮校舎の問題狭いや通学路など。
- ・毎日のことなので、学習環境が良いか悪いかはとても重要。
- ・いつ災害が起こるか分からないので、しっかり備える必要がある。
- ・学校が安心、安全と思われないと、保護者が心配する。
- ・子どもさん達の安全、安心が第一。
- ・住民の大多数の要望を無視した統合で、出来る学校は、本当にうまくいくのかが心配です。
- ・交通の関係で若小は本当に適している場所と考える所です。
- ・場所的に特に環境の良さが他の場所よりの当とも考える。
- ・優しい学校、楽しい学校。
- ・保健室の先生は優しい人が良い。
- ・夢のようなものより、現実的なものが良い。
- ・楽しくて、喧嘩が無いような学校。
- ・けやわか小と言う名前にして欲しい。
- ・のびよ校歌は無くさないで欲しい。
- ・けやき台小、若葉小をそれぞれ改築なら賛成です。
- ・6年生までけやき台小に残ってほしい。
- ・本当は、若葉とけやきを一緒にして欲しくない。
- ・なぜ、若葉小つぶすか？
- ・今のままの校舎がいいので、もう少し綺麗になったら嬉しいです。
- ・くるりんが来て欲しい。
- ・ノーボーダーどんな子どもにも教育を、皆と一緒に学ぶ権利を。
- ・どっかの学校で組体操してたら、怪我をしたって言うけど、けやき台小は誰も怪我をしていないんだからやった方が良くと思う。
- ・新校舎に入る学生にアンケートを取るのが有効だと思います。
- ・高齢者が優遇され過ぎではないのか？高齢者よりも若い世代に向けて新学校を作って欲しい。
- ・今よりも良い環境を作りたい。